

くすのき



令和2年7月1日
渋谷区立中学校特別支援教室拠点校
渋谷区立代々木中学校
校長 川上 弘文
特別支援教室くすのき

通室指導スタート

梅雨の合間にも夏を感じさせる日差しの今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の対応があり、くすのき教室も各校の状況に合わせてのスタートとなりました。例年とは違った時期からのスタートですが、生徒の皆さんを精一杯サポートできるように努めてまいります。本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

特別支援教室くすのき（拠点校）教職員紹介

主任教諭 菊地 知明

学校でのいろいろな場面において、自信をもって発言できたり、関心をより高くもって行動することが増えていくように支援していきたいと思います。

教諭 安田 美穂

今年度はコロナで大変な出だしになってしまいましたが、生徒のみなさんが充実した中学校生活を送ることができるように精一杯支援していきます！

教諭 宮本 文

今年度もみなさんのもてる力を一緒に伸ばしていけるよう、頑張ります。手洗いうがいをしっかり行い、コロナに負けないよう過ごしましょう。

教諭 中村 圭吾

皆さんの個性を大いに活かすことができるように様々な活動を通して支援していきたいと思います。充実した1年を過ごしましょう！

都非常勤教員 木野村 雅子

皆さん一人一人の持ち味が存分に発揮できるよう、また、「くすのきが楽しい」「通室して良かった」と感じてもらえるよう、共に歩いていきたいと思っています。

特別支援専門員 福田 善謙

授業で使う教材の準備や、今年は特にコロナ禍なので、教室環境を消毒換気で整え、安全の空間を提供して行きます。

くすのきの年間の流れ

4月 ※本年度は臨時休業のため、6月～7月に変更
新規入室生徒…入室時相談会（原則として、本人、保護者、在籍校教職員、巡回指導教員で行います）
継続生徒 …順次通室開始

10月頃 三者面談（本人、保護者、巡回指導教員で行います）

2月頃 三者面談（本人、保護者、巡回指導教員で行います）

※上記の流れは変更になる場合もあります。

くすのきでは、年2回の面談を予定しております。生徒のご家庭での様子や気になること、在籍校での普段の様子を踏まえながら、活動内容を決めることが目的です。通室が始まってからの毎回の活動内容は「連絡シート」にてお伝えしてまいります。生徒に、より効果的な指導を行うため、ご家庭と連携を密にして取り組んでいきたいと思っております。気になることがありましたら、連絡シートに記入していただくか、巡回指導教員にご連絡ください。

くすのきの活動について

特別支援教室くすのきでは、個別指導計画に基づき、「自立活動」の位置付けにおいて指導を行います。「自立活動」の内容については、以下のとおりです。その中から一人一人の課題に応じて選択し実施します。

ア 健康の保持	生活リズムや生活習慣の形成、病気の状態の理解と生活管理、身体各部の状態の理解と養護、障害の特性の理解と生活環境の調整、健康状態の維持・改善等
イ 心理的な安定	情緒の安定、状況の理解と変化への対応、障害による学習上または生活上の困難を改善・克服する意欲等
ウ 人間関係の形成	他者との関わりの基礎、他者の意図や感情の理解、自己の理解と行動の調整、集団への参加の基礎等
エ 環境の把握	感覚の活用、感覚や認知の特性についての理解と対応、感覚の補助及び代行手段の活用、感覚を総合的に活用した周囲の状況に応じた行動等
オ 身体の動き	姿勢と運動・動作の基本技能、姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用、日常生活に必要な基本動作、身体の移動能力、作業に必要な動作と円滑な遂行等
カ コミュニケーション	コミュニケーションの基礎的能力、言語の受容と表出、言語の形成と活用、コミュニケーション手段の選択と活用、状況に応じたコミュニケーション等

なお、従来の「教科の補充指導」については、個々の実態に応じ、「自立活動」の中でこれを扱うことができる。